

Title	はしがき
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1958
Jtitle	哲學 No.35 (1958. 11)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000035--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

は し が も

本年は、福沢諭吉先生が築地鉄砲州の奥平藩中屋敷に蘭学塾を開いてから満百年に当るので、慶應義塾では今秋十一月八日をトし、社中を挙げて記念式典を執り行うことになった。それがため創立百年記念祝賀の行事や事業が、式典当日の前後相当永い期間に亘って、本塾のみならず、塾内各部に於いても多彩に繰り展げられることになった。わが三田哲学会に於いても、この記念すべき事業の一環として、ここに本会の総力を挙げて、記念論文集を編纂刊行することにした。

本会は創立以来既でに四十年に亘るとする歳月を経し、戦中戦後の非常時を除いては、一日も休むことなく目的の達成に力を尽して來たが、元来本会は、文学部哲学科関係者を主体として組織されている学会であるから、当然哲学科所属の哲学、倫理学、美学美術史学、社会学、教育学及び心理学の各専門分野を広く包括しているのである。しかも今回記念論文集を編纂するに當ては、出来得る限り多数の論文を網羅する關係上、一論文に対する割当頁数を一定限度に制限せざるを得ない破目に立ち至り、執筆者の研究發表の意欲を多少とも阻害するのではないかとひそかに懸念していたのであるが、止むを得ない事由により間に合わなかつた若干の論文を除いては、殆んど全部収録することができ、ここに予定通り刊行する運びに至つたことは、本会としてまことに欣快に堪えない。（昭和三十二年九月）